

リラクゼーション効果を狙った深層水、エアープンプ式超音波発生、入浴剤使用ハイブリッド温浴方法

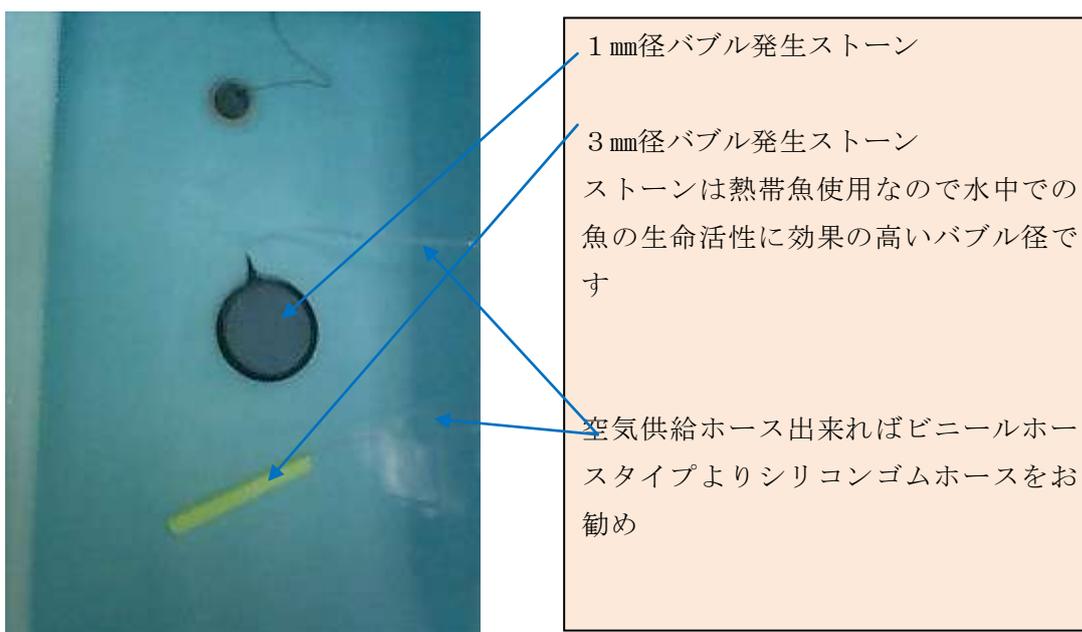
周超音波研究所 平成22年3月3日発行

URL <http://syuzou.awk.jp/>

エアバブルによる超音波、深層水フォトン、入浴剤アロマ、ハイブリッドリラクゼーション効果システム

平成22年3月7日周超音波研究所発行

1 浴槽に熱帯魚用エアバブルストーンをセットします。今回はバブル径1mmと3mmの2種セット



2 通常38℃のお湯を張ります。41℃以上はのぼせる可能性があるのであまり温度はあげない方がよい。



このように干渉波がバスタブの隅にも発生し均一な2種の波動が作用しあい非線形パラメーターのマッサージ効果を醸し出しています

細かいバブルは中心部にセット

大きなバブルは基本的に両サイドが良い  
今回は片側のみ

または大きいバブル中心で周囲4隅に小さいバブルが効果高いかもしれません

基本的に今回はバスタブ面の反射を考慮いたしました

3 海洋深層水Gmoをスプレーボトルで10回(約2cc)噴霧いたします均等にフォトン拡散する目的。エアバブルの湧き上がり流れでさらにバスタブ内の水に拡散します。



スプレーボトルで出来るだけ細かい粒子に砕いて添加

細かいバブル

大きいバブル

4 アロマ効果を考えて入浴剤を入れました。これにゆっくり15分ほど浸かり。小さなバブルで皮膚のマッサージ洗浄を行い、大きなバブルで深部筋肉のマッサージを行います。深層水は均温効果と代謝促進を狙い体の隅々まで酸素の供給を行う目的



入浴剤を入れます(日焼けや肌荒れのひどい場合は赤ちゃん用粉ミルク使用お奨め)

内部の干渉波の様子が確認できますこのような空間的階層に干渉のハーモニックが生じています

お顔のマッサージにバブルを手ですくい顔全体になじませます

これにつかると皮膚表面の反射波が発生しさらに干渉波は発生します。体のリラクゼーション効果が出てくると皮膚面は柔らかくソフトに振動を始め干渉は吸収消失が見込まれます。経験的に10分ほど浸かって体の隅々までマッサージ効果が得られ、ほぐれたらお風呂上りに冷水で冷たくしたおしぼりでお肌を引き締めてすべて終了

お肌の張りは2日程度持続することが経験上認められました